

2022年3月17日

報道関係者各位

学校法人トヨタ名古屋整備学園
専門学校トヨタ名古屋自動車大学校長
愛知県立小牧工科高等学校長
愛知県立豊田工科高等学校長
愛知県立刈谷工科高等学校長
名古屋市立工業高等学校長

**学校法人トヨタ名古屋整備学園 専門学校トヨタ名古屋自動車大学校と
愛知県内の公立高等学校4校との高専連携協定調印式の開催について（お知らせ）**

このたび、学校法人トヨタ名古屋整備学園 専門学校トヨタ名古屋自動車大学校と愛知県内の自動車科を設置する公立高等学校4校との間で、自動車整備教育に関する高専連携協定を締結する運びとなりました。

つきましては、下記のとおり調印式を執り行いますので、取材にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

【高専連携協定書調印式】

- 日時 2022年3月29日（火）10時30分～
- 場所 専門学校トヨタ名古屋自動車大学校 1号館1階 第1会議室
(愛知県清須市春日一番割1番地 052-400-3611)
- 出席者 専門学校トヨタ名古屋自動車大学校 永田 透 副校長
愛知県立小牧工科高等学校 加藤 満明 校長
愛知県立豊田工科高等学校 水井 久 校長
愛知県立刈谷工科高等学校 大崎 徹 校長
名古屋市立工業高等学校 佐藤 恒徳 校長 (順不同)

【調印概要】

現在、電気自動車、ハイブリッド車、プラグインハイブリッド車、燃料電池、水素自動車など、多種多様な自動車が実用化され、デジタル化の進展により自動車の点検や整備もITを活用することが多くなってきています。

また、愛知県の基幹産業である自動車産業では「CASE（コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化）」と言われる大変革が進んでおり、自動車科を設置する高等学校では、こうした変化に対応できる若者を育成していく必要があります。

今回の高専連携の主な目的は、高等学校自動車科や専門学校等において段階的に習得させるべき教育内容を教員の研修などを通して共有するとともに、トヨタ名古屋自動車大学校の施設設備を活用した体験実習や教員派遣による出前講座、生徒同士の交流などを通して、CASEの進展とともに高度化する自動車に対応できる整備士を育成することです。



【取材申し込み】

ご取材いただける場合は、お手数ですが、別紙・取材申込書に必要事項をご記入の上、ご返送いただけますようお願いいたします。

一取材申込書一

学校法人トヨタ名古屋整備学園
専門学校トヨタ名古屋自動車大学校 担当

学校法人トヨタ名古屋整備学園 専門学校トヨタ名古屋自動車大学校と
愛知県内の公立高等学校4校との高専連携協定調印式について

貴社名	
所属部署／媒体名	
参加人数 (技術スタッフを含む)	名
取材形態	スチール・ムービー・ペン ※○をつけてください。
代表者ご芳名	
代表者ご連絡先 (携帯番号または貴社電話番号)	

※3月28日(月)正午までに、ファックスまたは電子メールで担当へお送りください。

担 当 管理部 学生室 (和田)
電 話 052-400-3611
ファックス 052-400-3615
電子メール wada@toyota-tn.ac.jp